

# じんけん くらしの扉

淡路市人教：理事だより No.49

人をつなぐ！心をつなぐ！  
～認定こども園とは？～

淡路市立北淡認定こども園長 山谷 つた子

認定こども園は、幼稚園と保育所（園）を併せた小学校就学前の教育と保育を一体的に提供できる施設であるとともに保護者に対する子育て支援の提供を行う施設です。淡路市では昨年は石屋小学校附属幼稚園・岩屋保育所と恵泉保育園が、今年は一宮保育所と北淡保育所がそれぞれ認定こども園になりました。

保育所（園）との違いは、保育を必要としない3歳児以上の子どもを受け入れることができることと3歳児以上の子どもに就学前教育を提供することです。

認定こども園では、保育認定の違いや延長保育の有無による在園時間の違いに配慮しながら乳幼児期にふさわしい生活を保障し、併せて質の高い幼児期の教育を目指しています。

最近では「幼児期は非認知能力を大切に育てよう」ということが盛んに述べられています。非認知能力とは、意欲・自尊心・やり遂げる力・人と関わる力のことです。

認定こども園でも非認知能力を育むことを大切にしながら、子どもが自分らしくあるとともに、そのひとりひとりが集団の中で輝けるようにしていきたいと思っています。

また、非認知能力の育成に欠かせないのが周りの大人のあり方だと思えます。保護者・地域・専門家・子育て支援にかかわる人と連携しながら、子どもの体験が豊かになるように援助していく必要があります。学び合い、育ち合い、支え合って子どもたちの心の豊かさにつながっていくようにしていかなければなりません。

常に「子どもの体験のつながりを大切にしたい保育」を進めながら、幼児にとってふさわしい教育を実践していこうとしているのが認定こども園です。

## 「法の日」における特設人権相談所の開設（お知らせ）

昭和35年6月、政府は、10月1日を「法の日」と定め、国を挙げての法の尊重、基本的人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日としました。

10月19日（木）  
13：00～16：00

淡路市役所2F 大会議室②  
北淡事務所1F 会議室①  
一宮事務所2F 第2会議室  
東浦事務所1F 町民室



人権イメージキャラクター  
人KEN

10月26日（木）岩屋事務所  
相談室①  
13：00～16：00



人権イメージキャラクター  
人KEN

申込み・問合せ：市民生活部人権推進課  
電話：0799-64-2521（直通）

## 第13回淡路市人権を考える集い！（案内）

- 日時：2017年 **11月23日**（祝・木）開場/13:30～  
開始/14:00～
- 開場：一宮ふるさとセンター多目的ホール **入場無料**
- 内容：①2017人権ポスター・標語作品入賞者表彰式（14:10～）  
②スライド学習：「在日コリアンの歴史も知ろう！」（14:40～）  
（淡路市人権教育研究協議会）



### ③朴保（パク・ボ） 歌い語る（15:15～）

出演：朴保（歌）、朝鮮舞踊の朴元（パク・ウォン）

1980年韓国を訪れ、パンソリなどの伝統音楽に触れ、「朴保」に改名。

2002年映画『夜を賭けて』（金守珍監督、梁石日原作、山本太郎主演）の音楽監督を担当。

朝鮮半島の歴史や文化を感じさせる歌や踊りをお楽しみ下さい。（近年、朝鮮半島情勢が緊迫していますが、人権は、人と人の関係で考えます。）隣の国の文化は、日本文化の源流です。在日コリアンの思いを学習しましょう！

■主催：淡路市・淡路市教育委員会  
淡路市人権教育研究協議会

問合せ：人権推進課  
電話 0799-64-2521(直通)

## 北淡地域文化祭映画会

- ◆11月4日（土）  
受付/13:30～ 開始/14:00～
- ◆場所：北淡センター3階大ホール
- ◆参加費：300円が必要です。

### ◆映画タイトル：「人生フルーツ」

風と雑木林と建築家夫婦の物語  
ナレーション 樹木 希林

91分のドキュメンタリー映画です。

問い合わせ先：北淡公民館  
電話：050-7105-5151

◆主催：淡路市人権教育研究協議会北淡支部



ナレーション 樹木希林

「人生フルーツ」製作委員会 淡路市人権教育研究協議会北淡支部 企画・制作 淡路市人権教育研究協議会北淡支部 企画・制作 淡路市人権教育研究協議会北淡支部